

永野芽郁

Profile

ながのめい●1999年9月24日生まれ、東京都出身。09年に映画デビューし、「ひるなかの流星」(17年)で映画初主演。18年には連続テレビ小説「半分、青い。」(NHK総合ほか)のヒロインを務める。ほか近作にドラマ「3年A組 -今から皆さんは、人質です-」(19年日本テレビ系)、映画「君は月夜に光り輝く」(19年)など。

撮影=Takeo Dec. / 取材・文=大西淳子
ヘアメイク=石田絵里子 (air notes) / スタイリスト=服部昌孝
編集協力=千葉由知 (ribelo visualworks)

SA・PA&ドライバー問一答

- Q. もらってうれしいSA・PAみやげ
A. 「お茶を飲みながらおつまみを食べるのが好きなので、塩辛などがうれしいです」
- Q. こんなSAがあれば行ってみたい!
A. 「いろんな種類のひと口サイズの食べ物を食べられるSAがあるといいなっています」
- Q. 理想のドライブデート
A. 「川に友達と現地集合してキャンプを楽しんで、往復は2人きりでドライブがいいですね」

©2019 映画「二ノ国」製作委員会



「二ノ国」

8/23 公開

STORY

幼なじみのユウとハルは、何者かに襲われ瀕死の重傷を負ったハルの彼女・コトナを助けようとして、魔法の世界・二ノ国に迷い込む。そこは自分と命がつながった、もう一人の自分がある世界。コトナとそっくりのアーシャ姫にひかれていくユウだったが、コトナとアーシャ姫には命の危険が迫っていた。どちらか一人の命しか救えないと知ったユウとハルは究極の選択を迫られる。

STAFF & CAST

原案 日野晃博 監 百瀬義行
脚 山崎賢人、新田真剣佑、永野芽郁ほか

友達とのドライブでは、
SAで食事をしながら行き先を決めます

昨 年に普通免許を取得し、カーライフを満喫している永野芽郁さん。

「ドライブはよく行きます! ほうとうを食べたいと言う母と山梨に行ったり、友達とクルマに乗って、SAでゴハンを食べながら行き先を決めたり。たこ焼きや焼きそばなどをいっぱい買って、みんなで『おいしいね』と言いながら食べていると、ああ青春だな〜って思いますね。SAのガチャガチャで買ったスライムをくつつけあったりと、子供っぽい遊びもして楽しんでいきます(笑)」

季節はそろそろ食欲の秋。グルメ旅をするなら何を食べに行きたい? 「毎年、秋は母と房総半島(千葉)に海鮮の網焼きを食べに行っていたの

で、そういうのがいいですね! あと、おそばが好きなので、新そばを食べたいです。予約限定のそば店を見つけたので、オフの日に予約を入れておいて、友達と行きたいです」

9月で20歳。青春真っ盛りの永野さんが声優を務めたのが、青春ファンタジーのアニメ映画「二ノ国」。現実(一ノ国)と隣り合わせにある魔法の世界・二ノ国に迷い込んだ高校生・ユウ(声・山崎賢人)とハル(声・新田真剣佑)の冒険を描く物語で、永野さんはハルの恋人・コトナと、二ノ国の姫・アーシャの2役を演じている。

「キャラクター的には普通の高校生のコトナも理解はしやすいですが、それ以上に、一国の姫として振る舞う姿と、本来の自分の姿との間で葛藤しているアーシャ姫に共感できて。私もお仕事での自分と家での自分とは違うので、『みんな大変だよね!』と思いつながって演じていました(笑)」

命がつながっているコトナとアーシャ姫には危機が迫っているが、2つの世界を結ぶルールで、救えるのはどちらか一人。

「2人とも大切だからと戸惑うユウも理解できますし、コトナを救うために突き進むハルもかっこいいなと思います。人それぞれ感じ方が違う作品だと思うので、いろんな意見が生まれたいと思いますね」